

# 春風秋霜

4月号

令和6年4月18日  
島田市教育委員会だより  
教育長 山中史章

春風をもって人に接し、秋霜をもって自らを慎む 佐藤一斎

## 1 桜の開花と共に、本年度が始まりました。

令和6年度の活動が始まって、半月が過ぎました。本年度もよろしくお願ひいたします。今年、桜の開花が例年よりも遅れたという情報がありましたが、島田市内においても、例年より開花が遅れているように感じました。

例年、市内の桜の名所といわれる所には、見学に行くようにしています。教育長室の窓からも桜を眺めることができます。帯桜はきれいな花を早くから咲かせていました。最近、名前は分かりませんが、大きな桜の花が咲いています。

4月7日(日)の早朝、川根の桜並木と、河原町の桜並木、相賀の桜を見に行ってきましたので、今回はお花見に行ったつもりになれるように、桜の写真を紹介したいと思います。



<川根の河川敷に咲く桜並木>



<家山のさくらトンネル>



<河原町の桜並木>・家族や仲間同士で、写真を撮ったり、お花見をしたりしていました。



<相賀谷川横の桜並木>・地区の方々が、桜の苗木を植えて、きれいな桜並木になりました。



## 2 伊久美小学校、神座小学校、相賀小学校、伊太小学校、島田第一小学校が統合して、新しい島田第一小学校になりました。

令和6年3月23日(土)に伊久美小学校と神座小学校の閉校式を実施しました。また、3月24日(日)には相賀小学校と伊太小学校の閉校式を実施しました。(詳細は、「広報しまだ4月号」に掲載されています。)

各学校では、児童代表から、教育長の私が各学校の校旗を受け取りました。また、伊久美小学校では「オペレッタ」、神座小学校では「自作の詩」、相賀小学校では「相賀谷太鼓」、伊太小学校では「俳句」と、それぞれの学校が、大事にしてきた活動を披露しました。

右の写真は、4月8日(月)に行われた新しい島田第一小学校での「統合式」の様子です。5つの学校が統合してできた学校の校章が描かれた新しい校旗を、代表児童に渡すことができました。子どもたちの感想の中に、「人数が多くなったので、たくさん友達を作りたい。」とか、「新しい学校で、勉強や運動をがんばりたい。」という前向きな感想が聞けたことで、夢や目標をもって頑張りたいという気持ちが強くなりました。



【新しい校旗を子供たちに】

## 肘かけ椅子

# 「給食関連のニュース」

## 学校給食課長 矢部秀男

昨年4月に人事異動で学校給食課に配属されて早1年が経ちました。それまで、給食という言葉には正直関心が薄かったのですが、学校給食課に来てからはテレビや新聞を見るたびに意識するようになりました。

振り返ってみると、昨年度は「給食調理業者の破産により全国の学校等で突然給食の提供が停止」「小学一年生が給食のおでんに入っていたうずらの卵を喉に詰まらせて死亡」など、給食関連で胸が痛くなるような出来事が起こっています。

先日、能登半島地震の影響により震災前と比べて少ない品数での昼食の提供が続いていた石川県の学校で、ようやく通常どおりの給食が再開したというニュースをテレビで見ました。給食の感想を聞かれた小6児童は「毎日作ってくれることのおかげに気づきました。これまでどおりの給食が食べられてうれしいです。」と話していました。毎日何事もなく時間どおりに給食を学校に届けることの大変さを知った自分にとって、この言葉は本当に励みになりました。こうした児童生徒の思いに応えられるよう、また給食で子供たちを笑顔にできるよう、本年度も調理員や栄養教諭、事務職員が一丸となって安全安心な給食を提供してまいりたいと思います。

最後に、BSで放送していた、市原隼人主演のドラマ『おいしい給食』を皆さんご存知でしょうか？この5月には劇場版も公開されるようです。甘利田先生、最高に笑えます！